

令和3年度事業報告書 ・ 令和4年度事業計画書

自 令和3年6月1日
至 令和4年5月31日

自 令和4年6月1日
至 令和5年5月31日

I 令和3年度事業報告

1. 地域コミュニティブランド(SCB理論)を用いたイノベーション創発手法の普及・啓発

(1) DXfromKumamoto (DXfK) 設立

熊本から全国に向けてDXの機運を高めるため、SCBラボが総務省、NTT西日本、肥後銀行など10社と2022年2月に設立した活動。DXの本質的理解を目指したシンポジウム開催やDX推進のための熊本モデルの構築に取り組む。

2022年2月13日に熊本市遠藤教育長や熊本県高校教育課長らとDX人材育成をテーマとするDXパネルセッション2022をオンラインで実施。



(2) ジョブラボシンポジウム2021・2022開催

2021年3月3日、2022年3月29日に、ジョブラボぐんま主催、群馬県と総務省、DXfKが共催し開催。

地域でのDX・イノベーション人材育成の必要性とその手法について星合所長がオンラインで基調講演を実施。

(3) 講演

SCB理論を用いて地域資源を新結合（つながりからイノベーション創発）し、地域を活性化する必要性を説く講演を2019年から21回、星合所長が日本全国で実施。



DX パネルセッション 2022

2. DX人材ならびにイノベーション人材の育成

(1) SCBイノベーションアカデミー

2020年4月以降、約300団体・個人がDXやイノベーションの必要性を学び、地域課題の解消に向けたプロジェクトを推進。

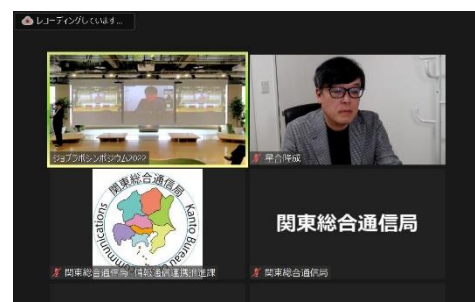
(2) 崇城大学未来情報コース

星合所長がICT技術を身に着けた大学生向けアクティブラーニング講義を設計し実施。

ソフトバンク、早稲田大学マニ研、熊本市北区が講師となり学生主体で地域課題解決プロジェクトを実践。

(3) 群馬大学理工学部

未来情報コースの学びの国立大学&関東版を実施。



ジョブラボシンポジウム



SCBイノベーションアカデミーの講座の様子

(4) 防災ラジオドラマ

星合所長が監修し、熊本地震の記憶を継承したいSCB放送局学生らによる震災遺構バスツアーを扱ったラジオドラマを制作。北海道新聞の特集記事、JCOM九州山口エリア特別番組、FM桐生、熊本シティエフエムで放送。

(5) 高校生や中学生向け講義・講演

星合所長が熊本西高校、熊本工業高校に対してDX推進・イノベーション創発の講義を毎学期実施。ルーテル学院高校、阿蘇中央高校のほか熊本市姉妹都市の福井市中学生に対してイノベーション講演会を実施。

(6) SCBホンモノニツナガル

日本初の抗体医薬を発明した研究者が自らの経験を踏まえて「困難を乗り越えた先にある楽しさ」について熊本の中高大学生に講演。

3. DX・イノベーション創発プロジェクトの推進と支援

(1) 熊本市北区役所・教育委員会

熊本市との包括連携協定に基づき、星合所長による北区職員への職員研修のほか、北区市民を対象にしたワークショップの開催、北区の課題解決プロジェクトを推進中。

熊本市教育委員会と連携してハイデルベルクと熊本の青少年イノベーター育成事業を推進中。

(2) 熊本県・熊本市スマートシティ委員会

星合所長が両自治体のDX推進検討委員会委員に就任し、地域の課題解決やイノベーション創発活動を支援するプラットフォーム構築を理論面、学術面で支援。

(3) 熊本市社会福祉事業団福祉イノベーションプロジェクト

発達障害児による高齢者の見守り活動や、高齢者の認知症予防を目的とする囲碁・洗車を通じた世代間交流活動を推進。毎月中央区福祉15団体と定例オンラインミーティングを開催中。

4. 表彰

星合所長が総務省九州総合通信局より令和4年度「電波の日」九州総合通信局長表彰を受賞。小保方理事が「情報通信月間」関東総合通信局長表彰を受賞。

＜くらしと防災＞ラジオドラマで防災伝え 大学生や地域FM制作 議論起こし地域力向上へ

05/28 05:00



熊本地震の震災遺構をテーマにしたラジオドラマを制作中の崇城大SCB放送局メンバーと星合隆成教授（中央奥）。防音ガラス窓のスタジオは本格的な装備が並ぶ

防災ラジオドラマ。地域の防災上の課題をみんなで考え、その対策をシナリオにしてドラマ化する。防災啓発のための手法の一つで、ドラマを通して防災意識を高めるのが狙いだ。大学生らが制作に取り組んだり、自治体や地域FMなどがシナリオコンテストを開催するなど、その取り組みが注目されている。

■熊本地震テーマ

北海道新聞特集記事



西高校イノベーション創発講義



SCBホンモノニツナガル創発編



北区職員向けイノベーション研修



総務省九州総合通信局長表彰

II 令和4年度事業計画

1. SCB理論を用いたイノベーション創発およびDX推進の啓発
 - (1) DXfK主催DXシンポジウム2022
2022年7月23・24日に肥後銀行スタハブでオンライン開催
※熊本県と「熊本県DX推進月間」をコラボ開催（予定）
 - (2) 講演
6月18日にジョブラボぐんま主催，DXfK，総務省関東総合通信局および群馬県庁共催によるSCBイノベーションアカデミーキックオフイベントが開催。星合所長によるSCB理論に関する講演会開催。
2. DX人材ならびにイノベーション人材の育成
 - (1) SCBイノベーションアカデミー第4期
2022年7月 熊本校，福岡校，ぐんま校で同時開講。座学+ワークショップ形式による地域イノベーション創発の学びを一般に提供。
 - (2) メタ空間演出コンテスト
2022年8月 IoT・AIセンター主催，熊本市北区，崇城大学，DXfKが共催し，学生によるICT技術を駆使した空間演出を競うコンテストを実施。総務省局長賞や肥後銀行頭取賞，熊日新聞賞などを授与予定。
3. DX・イノベーション創発プロジェクトの推進と支援
 - (1) データ利活用による社会課題解決プロジェクト
NTT西日本やソフトバンク，NECなどDX from Kumamotoメンバーとともにデータ利活用等のデジタル化の推進による社会課題・地域課題解決のための実証型研究開発（NICT助成事業）に申請予定。
 - (2) 蔦屋活性化プロジェクト
7月17日 蔦屋書店熊本三年坂のイノベーション拠点化に向けた熊本市教育委員会ならびにハイデルベルク市青少年団体と連携した若者によるSDGs環境保護プロジェクトを実施。



肥後銀行スタハブくまもと



メタ空間スタジオ



蔦屋活性化プロジェクト

III 包括的連携協定などの締結状況

下記の団体と連携協定等を締結し，各団体が推進する地域活性化や地域イノベーション創発活動ならびに人材育成への支援をおこなっている。（括弧内は協定締結日）

- ① 株式会社エフエム熊本（2013年11月13日）
- ② 熊本朝日放送株式会社（2013年11月25日）
- ③ 熊本バスケットボール株式会社（2014年5月9日）
- ④ 株式会社サンマーク（2015年12月9日）
- ⑤ 株式会社ジェイコム九州（2017年5月11日）
- ⑥ 熊本信用金庫（2017年4月24日）
- ⑦ 熊本県立熊本西高校（2019年12月13日）
- ⑧ 株式会社マイナビ（2019年12月17日）
- ⑨ 熊本県（2019年12月26日）
- ⑩ 熊本市（2019年12月26日）
- ⑪ 株式会社熊本日日新聞社（2019年12月26日）
- ⑫ 株式会社ゼロテンパーク（2019年12月26日）

- ⑬ 早稲田大学総合研究機構（2020年7月15日）
- ⑭ 熊本市社会福祉事業団（2020年8月4日）
- ⑮ 熊本市北区役所（2020年8月27日）
- ⑯ 蔦屋書店熊本三年坂 / ニューコ・ワン株式会社（2020年11月16日）
- ⑰ 未来会議室（2020年11月30日）
- ⑱ 公益財団法人熊本YMCA（2021年3月18日）

IV 運営組織の状況に関する事項

(1) 基本情報

設立日 2019年1月7日

名称 一般社団法人SCBラボ

住所 熊本市西区池田4丁目22番1号

電話 090-9602-2967（内藤）

設立の目的 地方創生を目指し、地域社会の健全な発展を目的とし、地域コミュニティブランドの手法を用いて地域活性化の様々な活動を行うこと

(2) 事業

- ① アクティブラーニング教育プログラムの開発・提供・普及
- ② 出版事業
- ③ 広告事業
- ④ コンサルティング事業
- ⑤ セミナー、イベントの企画及び開催
- ⑥ 地域コミュニティ及びメディアの構築及び運営
- ⑦ 普及啓発活動
- ⑧ 地域で活躍できる人材の育成
- ⑨ 産官学連携推進にかかる活動
- ⑩ その他、当法人の目的を達成するために必要な上記各号に付帯関連する一切の業務

(3) 社員（設立時）

医療法人如水会

学校法人君が淵学園

株式会社ナレッジコミュニケーション

熊本バスケットボール株式会社

(4) 役員（設立時）

顧問 中山 峰男（崇城大学学長）

顧問 中里 秀則（早稲田大学教授）

代表理事 嶋田 英敬（医療法人如水会理事長）

副代表理事 田尻 博子（COCO-CAWAII代表）

副代表理事 添島 絵美（添島歯科クリニック歯科医師）

理事（所長） 星合 隆成（崇城大学教授・早稲田大学招聘研究員）

理事 浅川 浩二（デルタワークス代表）

理事 内村 安里（株式会社スカイディスク代表取締役兼CEO）

理事 奥沢 明（株式会社ナレッジコミュニケーション代表取締役）

理事 小保方 貴之（一般社団法人ジョブラボぐんま副理事長）

理事 吉見 憲二（成蹊大学准教授）

理事 片山 和洋（ハナウタカジツ代表）

監事 早田 啓考（株式会社F代表取締役）

監事 内藤 豊（崇城大学助教）